

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 8 月 13 日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 佐 藤 実 玖

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 8 月 27 日から 令和 8 年 9 月 3 日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 8 年 9 月 10 日 午前 9 時 30 分 宮崎地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 8 年 9 月 24 日 午前 9 時 50 分 宮崎地方裁判所民事部
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 8 年 8 月 13 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和8年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	11, 427, 000 9, 141, 600	一括	2, 285, 400	69, 188	19, 767
1	1, 406, 000				
、 2	10, 021, 000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宮崎市田野町字大將軍後 |
| | 地 番 | 乙 7 7 2 5 番 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 7 1 . 6 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮崎市田野町字大將軍後 乙 7 7 2 5 番地 2 |
| | 家屋 番号 | 乙 7 7 2 5 番 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 2 . 6 5 平方メートル
2 階 4 6 . 1 7 平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 7月10日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 佐 藤 実 玖

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありません。また、記載されている事実や判断も要点のみの簡素なものですので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。また、BIT（不動産競売物件情報サイト）の「お知らせ」ページからダウンロードが可能です。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宮崎市田野町字大將軍後 |
| | 地 番 | 乙 7 7 2 5 番 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 7 1 . 6 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮崎市田野町字大將軍後 乙 7 7 2 5 番地 2 |
| | 家屋 番号 | 乙 7 7 2 5 番 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 2 . 6 5 平方メートル
2 階 4 6 . 1 7 平方メートル |

令和8年（ケ）第16号
令和 8年 5月15日受理
令和 8年 6月 2日提出

現況調査報告書

宮崎地方裁判所
執行官 長 友 善 彦 （印）

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---------------------------|
| 1 | 所 在 | 宮崎市田野町字大將軍後 |
| | 地 番 | 乙 7 7 2 5 番 2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 7 1 . 6 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮崎市田野町字大將軍後乙 7 7 2 5 番地 2 |
| | 家屋番号 | 乙 7 7 2 5 番 2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 2 . 6 5 平方メートル |
| | | 2 階 4 6 . 1 7 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	住居表示未実施
土地	物件1
現況地目	■宅地（物件1） □公衆用道路（物件） □（物件）
形状	■公図（枚目）のとおり □地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □現況（概略）図のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	目的外土地乙7725番5は宮崎郡田野町（現宮崎市）所有の公衆用道路である。
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物 □附属建物） □種類： □構造： □床面積：現況概測㎡
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類： 構造： 床面積：現況概測㎡
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本件建物を居宅として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 0 年 0 月 0 日
土地建物の位置関係	■土地建物位置関係図のとおり □

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (A (債務者兼所有者) の妻)	1 目的建物物件2には, A (債務者兼所有者) が家族と居住しています。 2 目的建物物件2に雨漏りやシロアリの被害等不具合はありません。 3 目的建物物件2内で, 猫6匹を飼っています。 4 隣接土地所有者との間で境界紛争等はありません。
■ A (債務者兼所有者)	1 目的建物物件2の2階洋室②のドアが破損等しています。 昨年の夏ごろ, ドアに付いた結露からノブの周囲部分等が盛り上がるなどの不具合が起こり, 応急処置をしています。また, そのドアの下部分を猫の通り穴用にくり抜いています (写真⑩, ⑪)。 2 目的土地物件1の西側の境界は, ブロック積みまでです。そのブロック積みと西側の公衆用道路 (乙7719番22 (宮崎市所有の公衆用道路) との間の土手 (法面) は, 他人の所有地です (写真①, ②)。
執行官の意見	
1 目的建物物件2内はかなりのペット臭がある。また, リビングなどの複数個所にクレヨン等による落書きが見られた。 2 目的土地物件1の境界は, 金属 (境界) プレート, ブロック積み及び利用状況等により概ね確認できる。 なお, 目的土地物件1の西側の境界は, 検尺によると西側に積まれたブロック積み部分と認められる。 おって, 上記ブロック積みとその西側の公衆用道路 (乙7719番22 (宮崎市所有の公衆用道路)) との間の幅約1メートルの帯状の法面の部分は, 目的外土地乙7719番4 (公衆用道路) , 同乙7723番13 (公衆用道路) 及び同乙7723番30 (宅地) の筆界未定の土地の一部である (写真②, 隣接地公図 (6枚目)) 。 3 本件受命物件の占有関係は, 関係人の陳述及び現況から2枚目記載のとおり認めた。	

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

調 査 の 日 時	調査の場所	調 査 の 方 法
☒ R8.5.15 (金) 15:40 ~ 15:50 (10)	宮崎/法務局	登記簿徴求 (底地調査を含む)
☐ R8.5.15 (金) ~ ()	宮崎市役所	建物図面交付依頼
☒ R8.5.18 (月) 8:20 ~ 8:50 (30)	物件所在地	現場所確認, Bから聴取, 写真撮影
☒ R8.5.27 (水) 10:55 ~ 11:40 (45)	物件所在地	立入調査 (評価人同行, A立会), 写真撮影
☒ R8.5.27 (水) 12:55 ~ 13:15 (20)	宮崎/法務局	公図・登記簿徴求
☐ ~ () ()		
☐ ~ () ()		
☐ ~ () ()		
☐ ~ () ()		
☐ ~ () ()		
☐ ~ () ()		
☐ ~ () ()		

(調査時間合計)

105 分

* 下記の中で該当する項目の□にチェックをする

☐

a 立会人 _____ を立ち会わせた上, 解錠技術者 _____ に解錠させて立入調査した。

☐

b 物件所在地は不在で施錠されていることが予測されたので, 解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。

☐

c 休日・夜間執行許可書の提示をした。

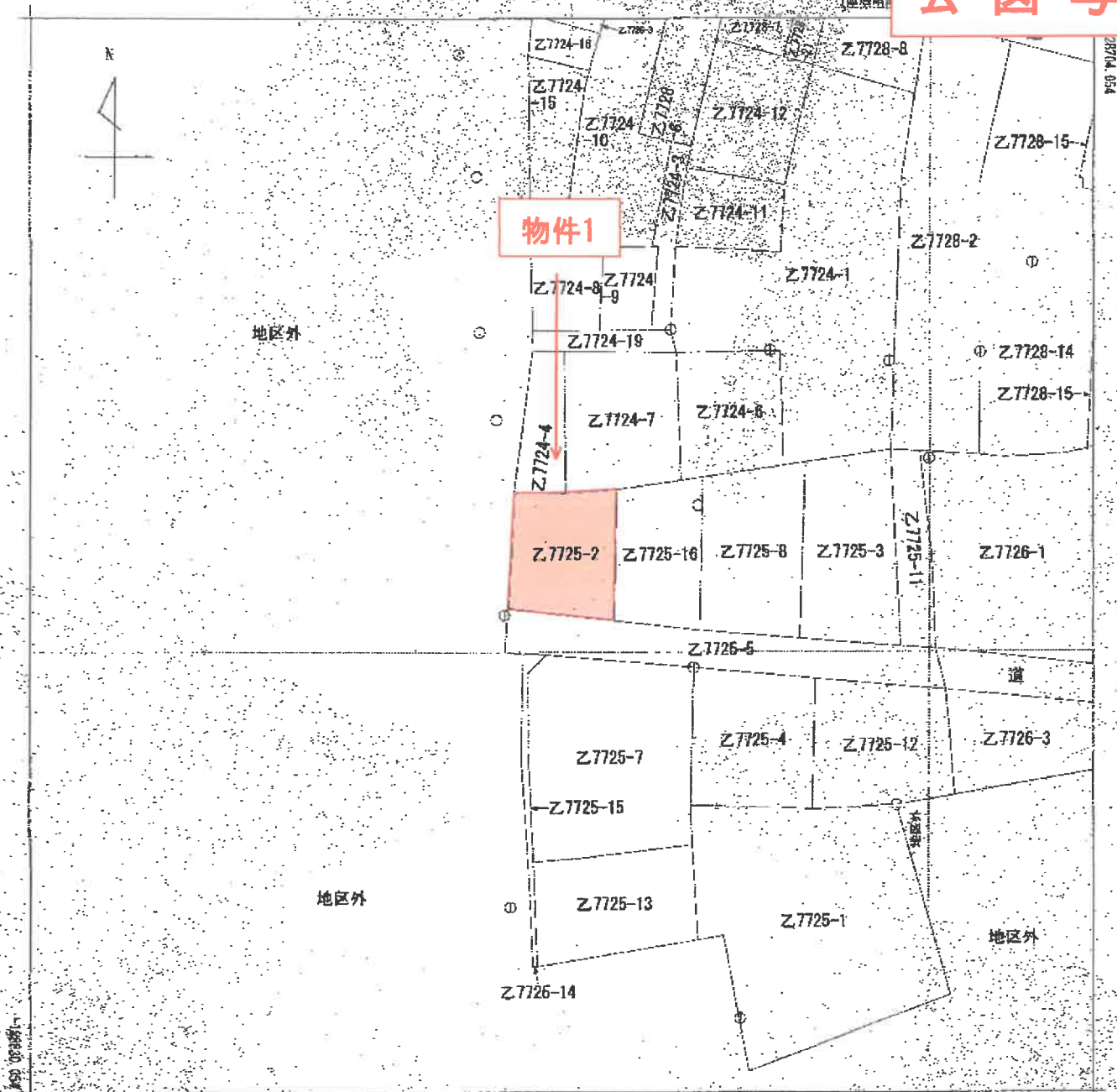
☐

d 立会人 _____ を立ち会わせた上, 立入調査した。

☐

e 立会人 _____ を立ち会わせた上, _____ に鍵を借り解錠して立入調査した。

公 図 写



25074.343 (座標値誤差：同上測定)
(注) 国土地院が公表した座標補正バウメータ(hyuganada2024_BM.par)による修正がされています。



請求分	所在地	宮崎市田野町字太郎筆後				地番	Z.7725番2			
出力尺	1/500	精度	甲二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					補付年月日(原因)	平成3年6月20日		補記年月日		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

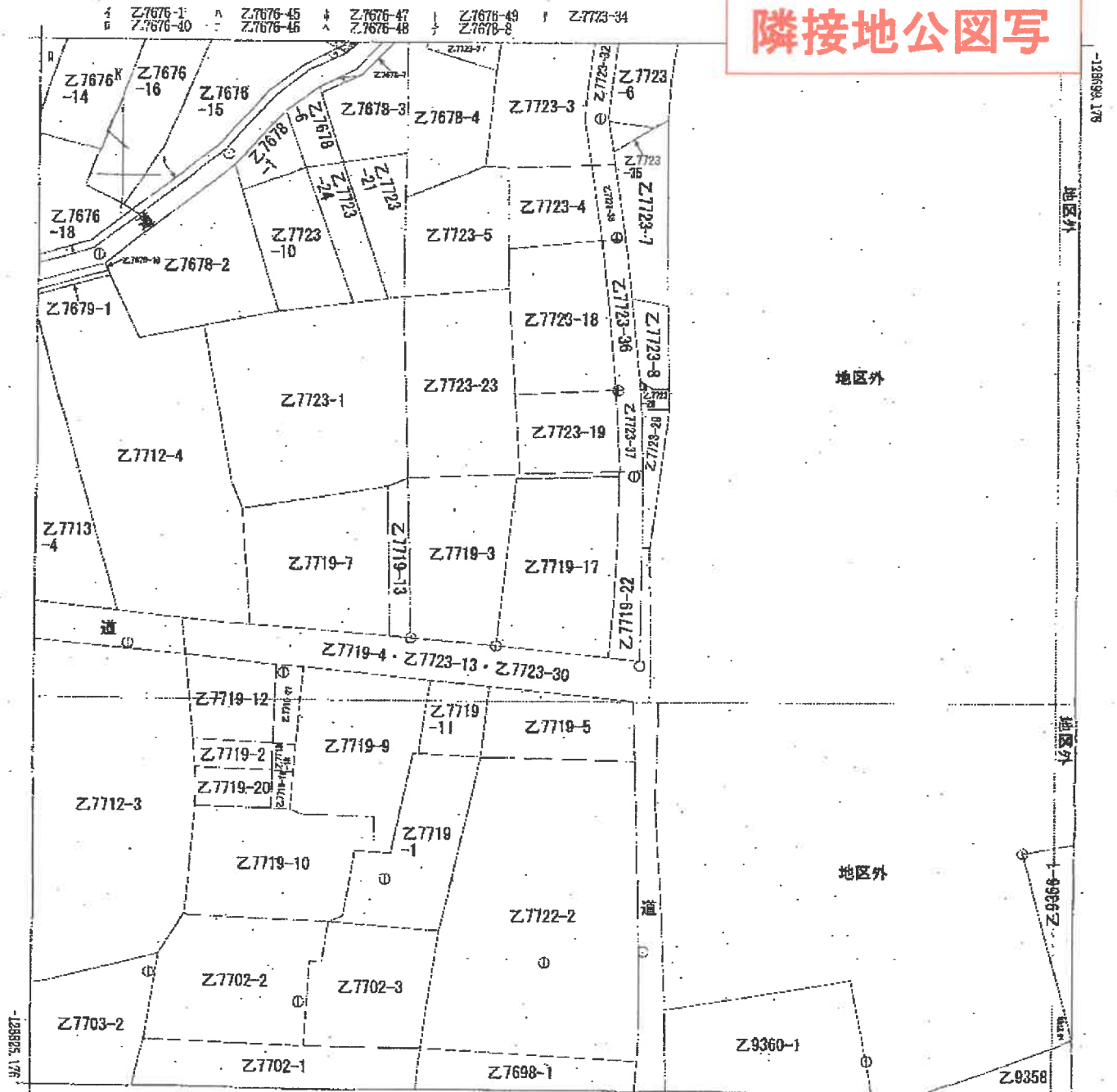
令和8年4月9日
宮崎地方法務局

請求番号：35-1
(1/1)

登記官

(A 3版をA4版に縮小)

隣接地公図写



+28057.585 (国土地院: 改正) (注) 国土交通省国土院が公表した国土地院パラメータ(hyuganada2024_瓦.par)による修正がされています。

地番区域見出し	A	田野町
	B	田野町

請求部	所在	宮崎市田野町字六反原				地番	Z.7719番17			
出力縮尺	1/500	精度区分	中二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					交付年月日(原図)	平成4年8月31日		補記事項		

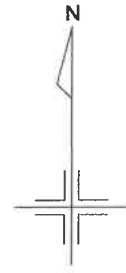
請求番号: 18-1
(1/1)

(A3版をA4版に縮小)

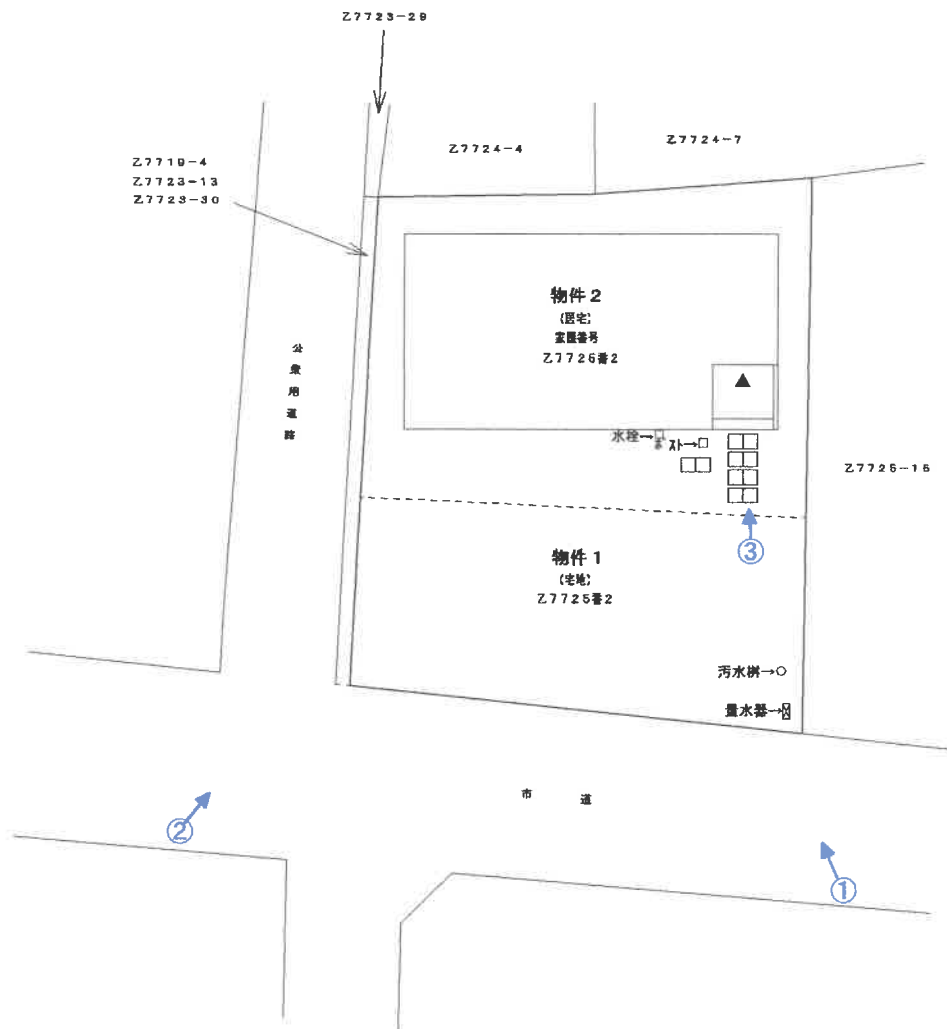
公図

土地建物位置関係図

写真撮影位置・方向○→



S=1/200



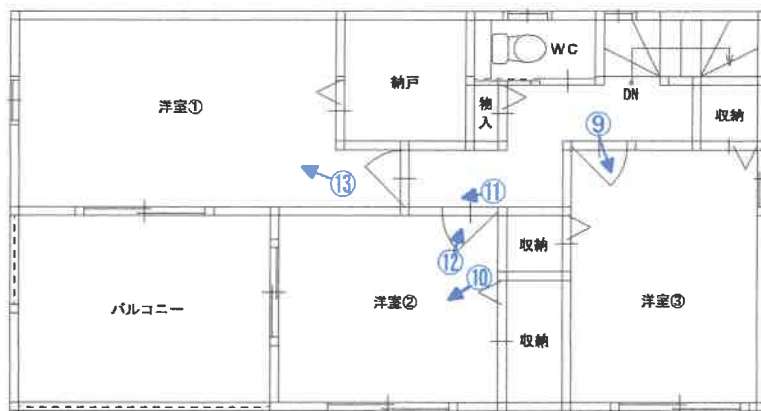
* 土地建物位置関係図は、建物の配置及び利用状況を図示したものであり、境界を確定した図面ではないので注意を要する。

間 取 図

写真撮影位置・方向○→



S≒1/100



2 階



1 階

写真①

目的建物物件 2

目的土地物件 1
の西側のブロッ
ク積み



写真②

目的建物物件 2

目的土地物件 1
の西側のブロッ
ク積み



筆界未定の目的外土地 (乙 7 7 1 9-4,
同 7 7 2 3-1 3, 同 7 7 2 3-3 0)
の一部の带状地の法面

写真③



写真④



写真⑤



落書き

写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨

※ 写真⑨～⑬
2階部分



写真⑩



写真⑪



腐食等したラッチ受け周囲部分
(12 枚目)

写真⑫



猫の通り穴

写真⑬





令和 8 年 (ㄥ) 第 16 号
令和 8 年 5 月 27 日 現地調査
令和 8 年 6 月 2 日 評 価

現地調査担当 長友 善彦 執行官

宮崎地方裁判所民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

長濱 宏昭

印

第1. 評 価 額

一 括 価 格	
金 11,427,000 円	
内 訳 価 格	
1	金 1,406,000 円
2	金 10,021,000 円

【付記事項】

- ①：一括価格とは、物件1・2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行う事を前提とした場合の価格である。
- ②：内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③：物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件1の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2. 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以後発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3. 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記簿記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	宮崎市田野町字大將軍後 乙 7 7 2 5 番 2 宅地 171.65㎡	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	宮崎市田野町字大將軍後 乙 7 7 2 5 番地 2 乙 7 7 2 5 番 2 居宅 木造ルーフィングぶき2階建 1階 52.65㎡ 2階 46.17㎡ 合計 98.82㎡	
番号	特 記 事 項		
住 居 表 示		『住居表示未実施』	

第4. 目的物件の位置・環境等

(1) 物件土地の概況及び利用状況等（物件1）

物 件	1		
位 置 ・ 交 通	J R日豊線『田野駅』駅の北西方・道路距離約0.9 k m 最寄バス停『田野病院前』の北東方・約160m（徒歩約2分） （別添『位置図』参照）		
付 近 の 状 況	一般住宅のほか、店舗・事業所などがみられる混在住宅地域である。田野町の旧来からの市街地であり、周辺の画地形状はやや雑然とした地域現況にある。なお、各種利便施設へのアクセスは良好である。		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しない 一般的な規制）	都 市 計 画 区 分：都市計画区域内		
	用 途 地 域：第一種住居地域		
	建 蔽 率：60%		
	容 積 率：200%		
	防 火 規 制：なし		
	そ の 他 の 規 制：居住誘導区域		
画 地 条 件	間 口：約13.0m		
	奥 行：約14.5m		
	形 状：長方形		
	地 勢：概ね平坦		
	地 盤：普通		
接 面 道 路 の 状 況	南側で幅員約5.0m舗装市道に等高に接する中間画地。		
土地の利用状況等	物件2の敷地として利用されている。（土地建物位置関係図参照）。		
供 給 処 理 施 設	上 水 道：あり		
	ガ ス 配 管：なし		
	下 水 道：あり		
災 害 等 の 危 険 性	津波ハザード：特になし	国土交通省重ねるハザードマップ （令和8年5月19日時点）	
	洪水ハザード：特になし		
	高潮ハザード：特になし		
	土砂災害 警戒区域等	：特になし	宮崎県土砂災害警戒区域等マップ （令和8年5月19日時点）
	そ の 他	：特になし	
埋蔵文化財の有無 及びその状態	宮崎市教育委員会 文化財課への聴取によると、周知の埋蔵文化財包蔵地には指定されていない。		
土 壌 汚 染 の 有 無 及びその状態	1990年代の国土地理院地図、航空写真等による調査の結果、汚染リスクの端緒は確認できない。		
特 記 事 項	境界プレート・境界釘が画地の四隅に夫々確認でき、各隣接地とはブロック塀で仕切られている。また、前面道路とはプレートが存在するため境界は明瞭である。 西側市道との間に带状地の法面（乙7723番30、乙7723番13、乙7719番4：これらで筆界未確定地を構成）があり、当該道路には接面していない。		

第4. 目的物件の位置・環境等

(2) 物件建物の概況・利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記記載）：令和5年2月10日新築 経過年数：3年 経済的残存耐用年数：22年
仕 様	構 造：木造
	屋 根：ルーフィングぶき
	外 壁：サイディング
	内 壁：ビニールクロス等
	天 井：ビニールクロス等
	床：フローリング・畳
	設 備：給排水設備等
	そ の 他：IHクッキング・浴室乾燥機
床面積（現況）	現 況：98.82㎡
現 況 用 途 等	現 況 用 途：居宅
	間 取 り：4LDK＋納戸
品 等	建物の品等：中位
	使用資材：中位
	施 行：普通
保守管理の状況	本件の保守管理状況は概ね良好であり、摩耗・損傷の度合いは経年劣化相当と思料する。また、債務者兼所有者によると、シロアリ、雨漏り、水回り等の不具合はないとのことである。
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり
特 記 事 項	室内で猫を6匹飼育しているため、糞尿臭がある。また、壁紙等に引っ掻き傷が見受けられた。 また、1階、2階ともに室内の壁には複数箇所、落書きが書かれている。 債務者兼所有者によると、過去に2階洋室②で激しく結露が発生し、扉等の建具が湿り、塗装が剥離したとのことである。そして、実際に、当該損傷が確認できた。さらに、当該扉にはネコが通過するための穴（約10cm×20cm）があけられている。

第5. 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次の通り求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積(㎡) ウ	建付減価 エ	その他補正 オ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ×オ
1	19,500	1.000	171.65	1.00	—	3,347,000

(ア) 標準画地価格：第6の参考価格資料を参照のこと

(イ) 個別格差：物件1 標準的画地 1.00

相乗積 1.000

(ウ) 地 積：公簿数量による

(エ) 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(オ) その他補正：なし

② 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価(円/㎡) ア	現況延床面積(㎡) イ	現 価 率 ウ	建物の価格(円) ア×イ×ウ
2	190,000	98.82	0.836	15,697,000
計				15,697,000

ウ 現 価 率：（経済的残存耐用年数／経済的全残存耐用年数）×（1－観察減価率）

物件2 （ 22年 ÷ 25年 ） × （ 1 － 0.05 ） ÷ 0.836

観察減価率：引っ掻き傷、扉の穴等、落書き等の損傷を考慮した。

2. 評価額の決定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	イ 敷 地 利 用 権 割 合			敷地利用権価格(円) ア×イ
		率	利 用 権	及ぶ範囲	
1	3,347,000	0.30	法定地上権	1.00	1,004,000
合計					1,004,000

イ : 物件2の土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を30%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) イ	占 有 減価率 ウ	市場性 修 正 エ	競売市 場修正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	3,347,000	－ 1,004,000	1.00	1.00	0.60	1,406,000
2	15,697,000	＋ 1,004,000	1.00	1.00	0.60	10,021,000
計	19,044,000	一 括 価 格 (合計)				11,427,000

ウ 占有減価修正 : 特になし

エ 市場性修正 : 特になし

オ 競売市場修正 : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性を考慮した。

第6. 参考価格資料

(1) 公示(基準)地価格

公示(基準)地番号：宮崎(公)-4	
所 在	宮崎県宮崎市田野町字宮ノ原甲2815番5
価 格	20,200円/㎡
位 置	田野駅 0.5km
価 格 時 点	令和8年1月1日
地 積	188.00㎡
供 給 処 理 施 設	水道・下水
接 面 道 路	南 5.8m 市道
用 途 指 定 等	都市計画区域内 第一種住居地域(建蔽率：60%、容積率200%)
地 域 の 概 要	一般住宅が建ち並ぶ田野総合支所に近い住宅地域

(2) 固定資産評価額 (令和8年度固定資産公課証明書による)

物件1	： 2,454,766 円
物件2	： 9,065,876 円

(3) 標準画地価格の査定

標(基)準地 番 号	公示(標準) 価 格	時点修正	標準化補正	地域格差	規(比)準価格 とした価格
基準地	(円/㎡)				(円/㎡)
宮崎(公)-4	20,200	$\times \frac{(99.5)}{100}$	$\times \frac{100}{(100)}$	$\times \frac{100}{(103)}$	$\div 19,500$

時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

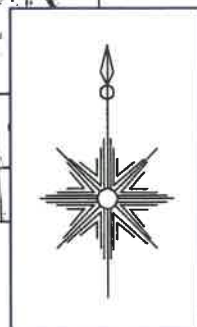
標 準 化 補 正：標準的画地：1.00

地 域 格 差：交通接近 1.00 街路 1.03 環境 1.00 $\div 1.03$

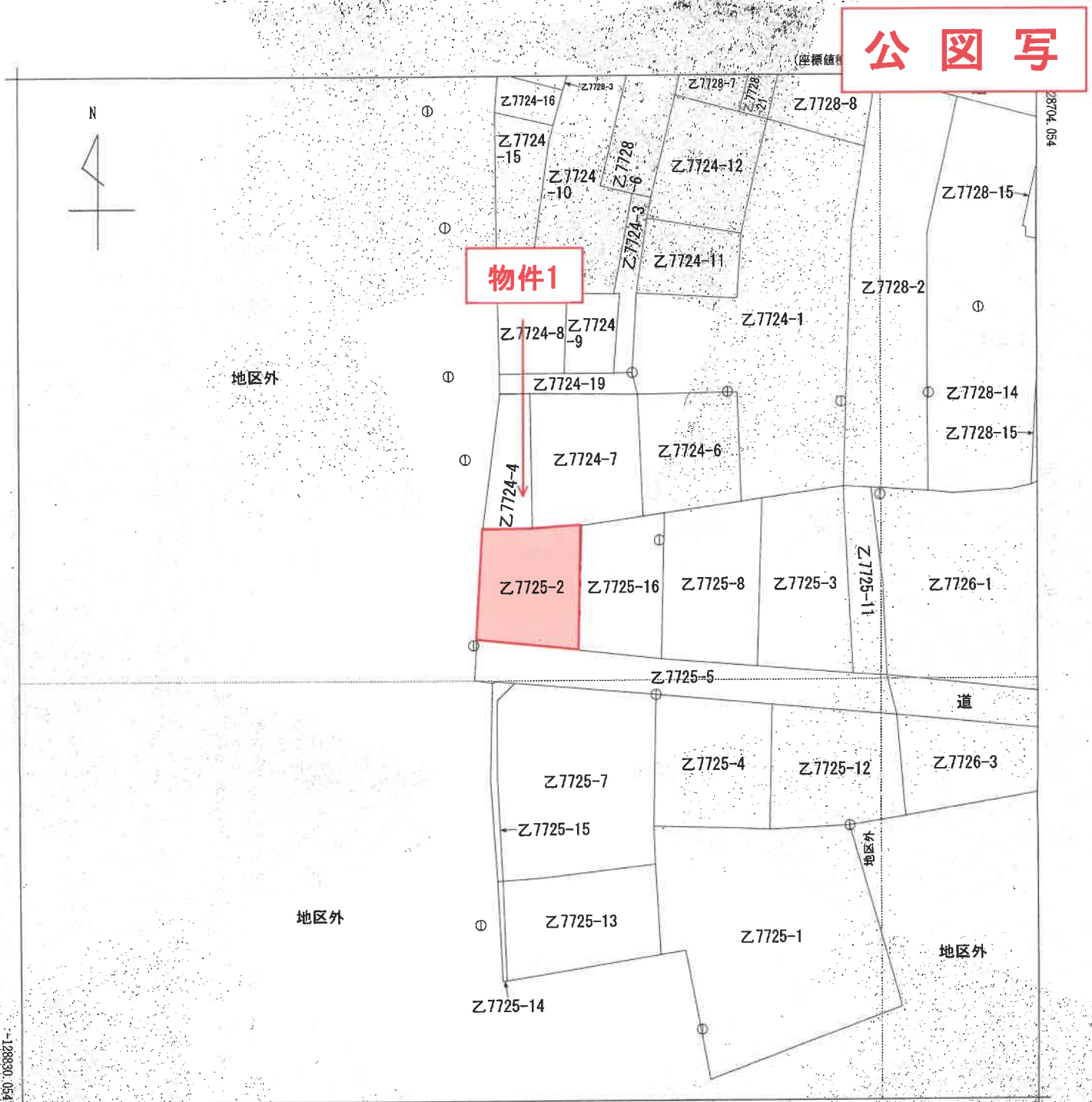
第7. 附属資料の表示

1. 位置図
2. 公図写
3. 土地建物位置関係図
4. 間取図
5. 現況写真

以 上



公図写



+28074.343 (座標値種別: 図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(hyuganada2024_BL.par)による修正がされています。



請求部	所在	宮崎市田野町字大將軍後				地番	Z.7725番2			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)	平成3年6月20日		補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年4月9日
宮崎地方法務局

登記官

請求番号: 35-1
(1/1)

(A3版をA4版に縮小)

隣接地公図写

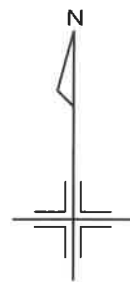


+28057.585 (座標値種別：図上測定)
 (注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(hyuganada2024_BL.par)による修正がされています。

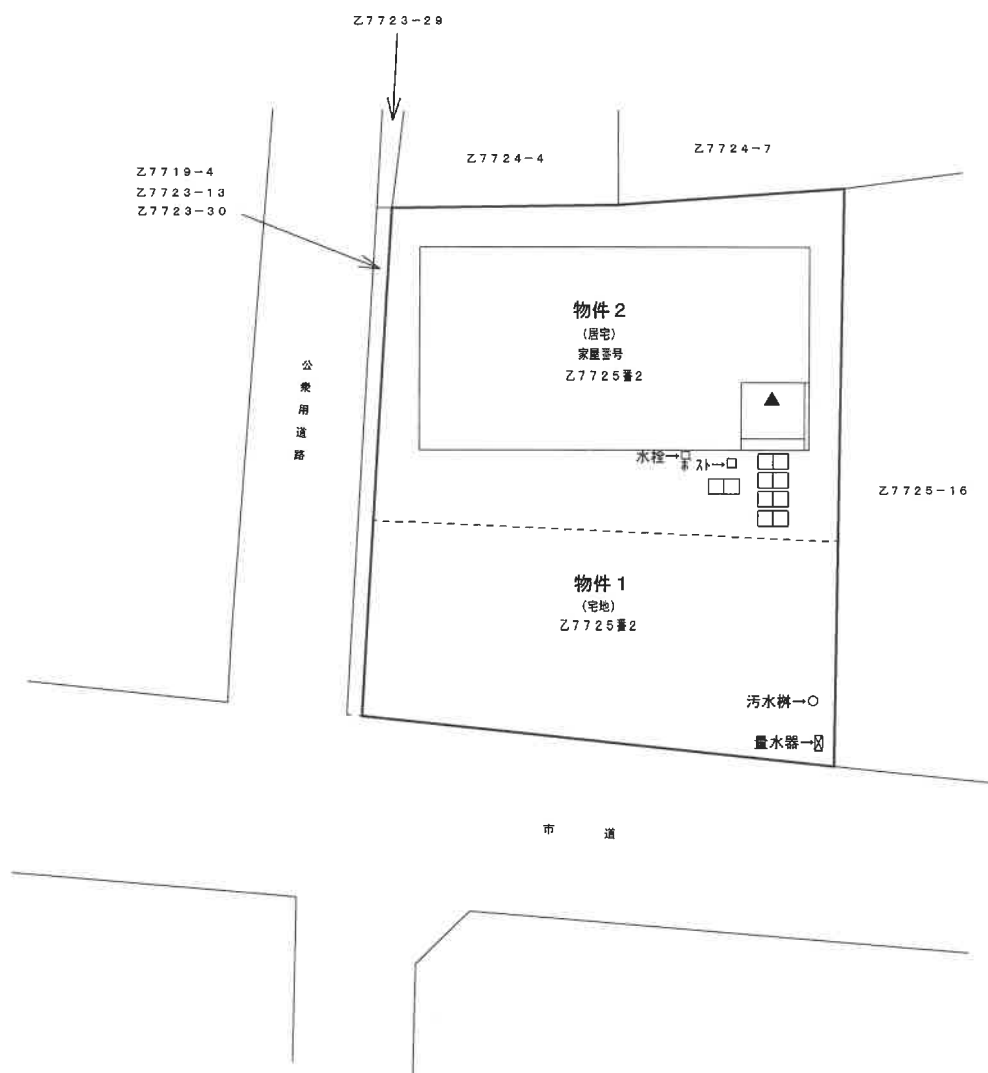


請求部	所在	宮崎市田野町字六反原				地番	Z7719番17			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)	平成4年8月31日		補記事項		

土地建物位置関係図

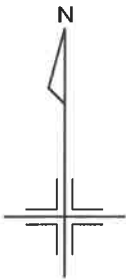


S≒1/200

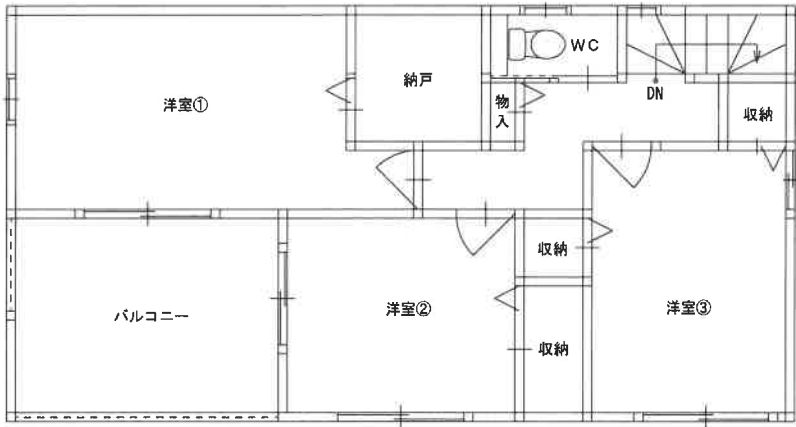


* 土地建物位置関係図は、建物の配置及び利用状況を図示したものであり、境界を確定した図面ではないので注意を要する。

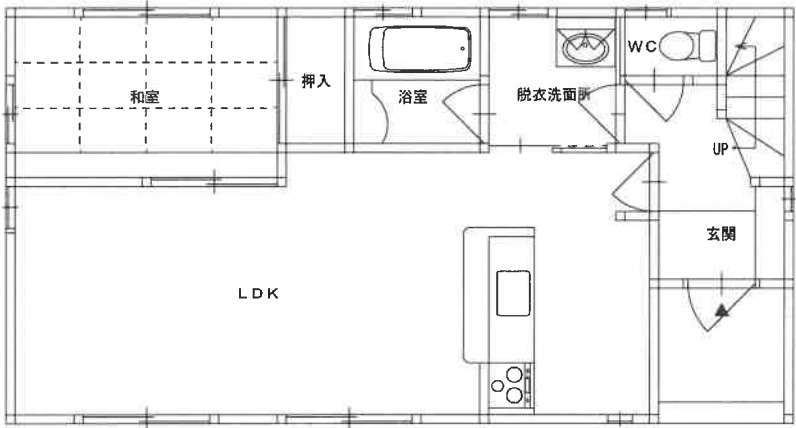
間 取 図



S≒1/100



2 階



1 階



南東方よりのぞむ



南西方よりのぞむ

物件2
(居宅)



北西方よりのぞむ